

介護新時代の情報誌

[ベターケア]

BetterCare

61

2013
Autumn

秋

「特集1」

新しい

「まちづくり」モデル

岩手県宮古市

健康づくりを基礎に、
スマートシティを目指して復興
山本正徳「宮古市長」ほか

福祉用具が支える介護

＜対談＞
驚きと喜びの介護現場は
暮らしの記憶の宝庫

六車由実「民俗学者・デイサービスすまいるほーむ管理者」

浜田きよ子「高齢生活研究所代表」

百人百色の
介護

墨田区 [東京都]

草津市 [滋賀県]

那覇市 [沖縄県]

◎沖縄のデイサービスの実情 (堀川美智子)

「特集2」

介護に初めて出会うとき

ケアマネジャー 本間清文 [ソーシャルケア研究所主宰]

介護福祉士 石橋真二 [公益社団法人 日本介護福祉士会会長]



介護旅行にお出かけ！



もう一度訪れたい。 トラベルヘルパーとふるさと訪問

■旅行シーズン到来！ ふるさとに行ってみませんか？

こんにちは！SPI あ・える倶楽部のヤスカワです。秋が来ます！食欲の秋、スポーツの秋と盛り上がる一方で、なんだかちょっと感傷的な気持ちになる方もいらっしゃるのではないでしょうか？懐かしい故郷にもう一度行きたい、ご親戚やご友人に会いに行きたい、ずっとお墓参りに行っていないから気になる、そんなご希望もトラベルヘルパーにお任せください。旅行にピッタリの季節、思い切ってお出かけみましょう！

■親戚の方と涙の再会 「最後の旅」のはずが……

東京から鹿児島、宮崎へ。お父様と、2人のご息様の二泊三日の故郷への親孝行旅行。ご一緒した宇田川トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

お父様は10人、男ばかりの兄弟。亡くなっている方もいらっしゃいましたが、その代わりに、その奥様、甥や姪子さんが笑顔で迎えて下さり、それはそれは素敵な対面の連続でした。今回の旅行は「もう少し元気になったら鹿児島・宮崎の父の兄弟に会いに連れて行きたい」という気持ちとは裏腹に体調がどんどん悪くなってしまったそうで「今行かなければ」と決断した優しいご息様からの依頼でした。親孝行の旅に同行させていただき感謝しております。

行く先々で、たくさんの方があたたかく迎えてくださり、



涙の再会を果たされました。「最後の旅」と覚悟を決めて出かけたご旅行でしたが、帰るころには「今度は北海道の姪に会いに行きたい」という新たな希望が生まれ、翌年北海道旅行が実現しました。その後も次々とご旅行を楽しまれています。トラベルヘルパーがいれば出かけることができるという自信が、次の旅行へつながっています。



■また来られるよう頑張らんといいけん 心友との約束

ふるさと高知のこと、実家のことが気になって夢にまで見る、とおっしゃるお母様の希望を叶えたい、後悔しないように、とお嬢様からのご依頼です。

Y様は行きたい気持ちと不安な気持ちでゆれ動いていたそうです。7年ぶりの帰省でしたが、高知に着いたら、「よかよ」と、いつのまにか土佐弁になっていました。ご実家ではたくさんの親戚の方が迎えてくださり、念願のお墓参りをしていただけました。そして、楽しみにされていた義理のお姉様T様と感激の再会です。(実はかつての親友T様がお兄様とご結婚されたそうです！)

Y様が小さいころ、川に落ちてびしょぬれになってT様の家に行くと、Y様のお母様がたくさんのおはぎをもって迎えに来てくれたことなど、懐かしいお話に花が咲きました。別れ際の空港では、「今度は私が東京へいくけん、頑張らんといいけんよ」「春になったらまた来られるよう頑張らんといいけんよ」と、再会を約束されていらっしゃいました。親友が、義理の姉妹になり、今はなによりもの心友のY様とT様。次の再会が楽しみです。



【介護旅行】

株式会社 SPI あ・える倶楽部 URL <http://www.aelclub.com>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13 トップビル 10F
電話 03-6415-6480 / FAX 03-6415-6488 / E-Mail tabi@aelclub.com

※トラベルヘルパー(外出支援専門員)®は株式会社SPIの登録商標です。